



① 千葉県立安房拓心高等学校

② 安房拓心サトウキビ組合

③ 千葉県南房総市和田町海発1604

④ サトウキビの栽培・有効活用

～FARM TO FUTURE～

子どもから大人まで地域で作る新たな産業



⑥ 活動内容を記入ください (300文字以内)

【⑤こんなに大きく栽培しました】

南房総地域でサトウキビを用い、環境負荷低減と資源循環を目的とした農業を実施した。施肥設計では硝化抑制剤ジシアングリアミドを活用し、窒素の溶脱と温室効果ガス N_2O 排出を抑制することで、少量施肥でも安定した生育と高収量を実現した。また、搾汁後に発生するバガスを飼料化・堆肥化して圃場へ還元し、外部資材投入を削減するとともに土壌保全をした。さらに、企業・大学・行政・学校と連携し、技術普及と環境教育を推進することで、地域全体で持続可能な循環型農業の確立を目指している。本研究は温暖化が進む地域において環境負荷を抑えた農業体系の提示につながり、将来的な地域農業の持続性向上に貢献する。